

令和5年度学校評価 生徒対象			A	B	C	D
			とても思う	まあまあ思う	あまり思わない	全然思わない
項目	番号	評価事項				
目 教 標 育	1	本部高校は、全校集会や毎日のSHRや個人面談などで、「学校の目標」を生徒や家庭にしっかり伝えている。	26%	51%	21%	2%
学 習 指 導	2	本部高校の先生は、「勉強が楽しく」「分かりやすく」「やる気が出る」授業を、計画的におこなっている。	23%	60%	11%	5%
	3	本部高校の先生は、科目成績の出し方を、生徒や保護者にきちんと説明し、公平公正に評価している。	43%	47%	8%	2%
	4	本部高校の先生は、生徒に学力がつくよう、また単位が修得できるよう、授業以外に補習をしたり課題に出してくれる。	43%	47%	10%	0%
	5	生徒は、真剣な気持ちで授業へ参加し、教室は勉強する雰囲気が保たれている。	22%	53%	22%	2%
	6	私は、学校でも家庭でも、自分から進んで勉強に取り組んでいる。	8%	32%	40%	20%
	生 徒 指 導	7	本部高校の生活指導は、生徒が将来自立できる人への成長を目指し、どの生徒に対しても公正公平に対応している。	36%	51%	9%
8		本部高校は、人権教育に力を入れ、「いじめや暴力や体罰がない学校」である。	57%	36%	5%	2%
9		私は、日頃から身なりを正し、時間にけじめをもち、校則を守って、学校生活を送っている。	46%	47%	7%	0%
進 路 指 導	10	本部高校の先生は、生徒の興味や関心や適性を理解し、高校卒業後の進路について、良いアドバイスをしてくれる。	46%	44%	9%	0%
	11	本部高校は、生徒の進路活動が充実するよう、役に立つ進学情報や就職情報や奨学金情報を提供している。	53%	38%	9%	0%
	12	私は、高校卒業後の自分の将来について、夢や希望、具体的な目標を持っている。	34%	37%	21%	8%
教 育 相 談	13	本部高校の先生は、生徒やクラスの様子をよく観察し、困っている生徒がいれば、すぐ相談に乗り、助けてくれる。	35%	53%	12%	0%
	14	私にとって、本部高校の先生は、親しみやすく、気楽に話しができ「頼りになる存在」である。	29%	52%	14%	5%
美 化	15	本部高校は、毎日、全校生徒が力を合わせて清掃し、きれいで清潔な環境が保たれている。	26%	52%	16%	6%
施 設	16	本部高校は、施設や備品が十分に整備され、安心して利用できる。	27%	53%	16%	4%
安 全 管 理	17	本部高校は、生徒が事件や事故や災害に巻き込まれないよう防犯やネット利用や防災に対する教育に力を入れている。	39%	47%	13%	1%
	18	本部高校は、いじめのない学校を目指し、適切な対応をとっている。	49%	42%	8%	0%
特 別 活 動	19	本部高校は、部活動が活発におこなわれ、元気あふれる生徒がたくさんいる。	23%	44%	26%	7%
	20	私は、部活動や生徒会活動などに取り組み、充実した学校生活を送っている。	39%	45%	14%	3%
生 学 徒 と の 家 庭 係 り	21	本部高校は、家庭へ便りを送ったり、電話をかけたたりして、学校の様子や行事の開催などを、ていねいに伝えている。	26%	45%	26%	3%
	22	私は、本部高校に入学して良かった、と思う。	47%	45%	6%	1%
そ の 他	23	本部高校は、人権侵害の防止に取り組んでいる。	40%	50%	10%	0%

考察(生徒対象)

令和3年度より、質問に項目No.23「人権侵害の防止の取組み」を加えて実施している。また、今年度(R05)より、「コロナに関する感染症対策」については、評価項目から削除した。長期間に渡る感染症対策へのご協力をありがとうございました。

学校評価項目数23のうち、肯定的意見が80%を超える項目が、16項目(令和4年度:14項目)あり、生徒の学校に対する評価は昨年度に引き続き良好であると考えられる。

【特に評価の低い項目】

項目No.6「私は、学校でも家庭でも、自分から進んで勉強に取り組んでいる」で、60%の生徒が「あまり思わない」、「全然思わない」と否定的回答をしている。引き続き、学習習慣の定着を図る工夫や、自ら進んで学ぶ意欲と学力を高める手立てが必要である。

項目No.19「本部高校は、部活動が活発におこなわれ、元気あふれる生徒がたくさんいる」で、33%の生徒が「あまり思わない」、「全然思わない」と否定的回答をしている。生徒が明るく生き生きと活動する学校を目指し、諸活動の活性化を図る工夫が必要である。

【特に評価の高い項目】

項目No.8 「本部高校は、人権教育に力を入れ、『いじめや暴力や体罰』がない学校である」

項目No.9 「私は、日頃から身なりを正し、時間にけじめをもち、校則を守って、学校生活を送っている」

項目No.11 「本部高校の先生は、生徒の興味や関心や適性を理解し、高校卒業後の進路について、良いアドバイスをしてくれる」

項目No.18 「本部高校は、いじめのない学校を目指し、適切な対応をとっている」

項目No.22 「私は、本部高校に入学して良かったと思う」

上記5項目はどれも肯定的回答90%以上と高い評価が示された。

特に、項目No.8について、「いじめや暴力や体罰がない学校」と93%の生徒が認識している。項目No.18により、学校の対応についても、91%の生徒が肯定意見であり、安心して過ごせる環境と捉えることができる。それでも8%の生徒があまり思わないと回答していることから、今後も継続してしっかりとした取組をしなければならない。

さらに、項目No.9「私は、日頃から身なりを正し、時間にけじめをもち、校則を守って、学校生活を送っている」においても、93%の生徒が肯定意見であり、しっかりと学校生活を過ごしていると生徒は捉えていることがわかる。

また、項目No.22「私は、本部高校に入学して良かったと思う」については、92%の生徒が肯定的意見であり、学校に対する満足度は高いと考えられる。誰一人取り残すことなく、予測困難な時代を主体的に生き抜く力をもった生徒の育成に取り組んでまいります。